

耳をすますとすてきな音が聞こえてきます

私たちの住む日本には、美しい自然とともに豊かな「音風景」(音の聞こえる環境)があります。騒音に囲まれた町の中での生活ですが、耳をすませば聞こえてきませんか? ちょっとすてきな「音」たちが。

環境省では、地域のシンボルとして大切にし、将来に残していきたいと願っている「音風景」を全国から公募して、「残したい」日本の音風景100選」として紹介しています。



新潟県、豊栄市/福島潟ヒシクイ

この100選は鳥の声や昆虫の羽音などの「生き物の音」から、川の流れや海の波などの「自然の音」、祭りや産業などの「生活文化の音」まで多岐にわたります。それぞれが地域固有の、後世に伝えたい大切な音風景です。

喧騒に包まれた都市にも、心静かに耳を傾けると癒される「音」があります。一人ひとりが身のまわりの音環境に関心を持ち、良好な音環境をつくりましょう。「残したい」日本の音風景100選」は <http://www.env.go.jp/air/life/oto/> へ。



沖縄県、与那城町、勝連町/エイサー

騒音なくす5つの気くばり

- 1、時間帯に配慮しましょう。
- 2、音がもれない工夫をしましょう。
- 3、音は小さくする工夫をしましょう。
- 4、音の小さい機器を選びましょう。
- 5、ご近所とのおつきあいを大切にしましょう。



環境省環境管理局大気環境課大気生活環境室

〒100-8975 東京都千代田区霞ヶ関1-2-2

TEL 03-3581-3351(代)

環境省ホームページ <http://www.env.go.jp/>

メールアドレス E-mail:oto@env.go.jp

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています

光の音 だいじょうぶ



あなたのその音、だいじょうぶですか?

人は人との関わりの中で暮らしています。

マンションやアパートなどの集合住宅では、壁1枚へだてて隣の生活があります。

自分の出した音が、まわりの人に迷惑をかけていることもあります。

ちょっとした気づかい・気くばりで、あなたのまわりに

やさしい音環境をつくりだすことができます。

人にやさしい暮らし、あなたも始めませんか?

あなたの音 がまわりの人に 不快感をいだかせていたら…

音への気くばり忘れずに

室内では静かに歩きましょう。

ドアや窓の開け閉めにもちょっとした気くばりを。

大声での長話しなど、ご近所に迷惑をかけないようにしましょう。



音源の配置に工夫を

ピアノ、ステレオ、エアコンなどは、隣家から離して置きましょう。



音はひかえめに

楽器を演奏するとき、ステレオ、テレビ、ラジオを使うときは音量に注意しましょう。ステレオなどではヘッドホンを使いましょう。



ご近所となかよく

日頃からあいさつをするなど、近所づきあいに心がけましょう。お互いを思いやる気持ちが静かさをつくりだします。

ルールづくりや申し合わせ、啓発活動など、地域ぐるみで生活騒音の防止に努めましょう。



より確実な騒音対策を

掃除機、洗濯機、エアコンなどには、品質表示ラベルに騒音値が表示されています。購入のときには音の小さい機種を選びましょう。



深夜、早朝はとくに注意

風呂釜、ボイラーなどは、消音ボックスを設置することで音が小さくなります。

建物の窓、床、壁、天井の遮音性能を高めることにより、音の伝播を減らすことができます。



風呂の排水、掃除、洗濯、自動車の空ぶかしなどはできるかぎり、ひかえましょう。

ペットの鳴き声

ペットの習性を知ってちゃんと飼いましょう。近隣に配慮し、しつけもしっかり行いましょう。

